

動物用医療機器 牛用受精卵注入器

Y T ガ ン（型式：YT-1号）

単回使用品

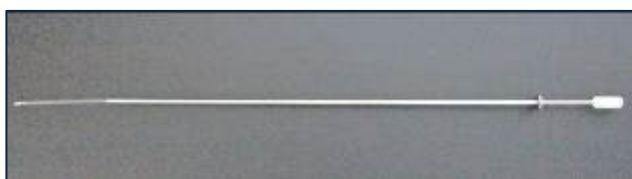
【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止
- ・本品の操作及び管理は当該手技を熟知した者が行うこと

【形状、構造及び原理等】

鏝（つば）を保持しながら内筒を後部から前部に押し出すようにスライドさせることにより、内筒先端のフレキシブル部分が外筒前部より伸長することで、受精卵又は精液を子宮深部に注入できる構造の注入器。

本品は上図の形状であり、次に述べる2部材から構成される。



構成1 外筒

- ・剛性を高める加工を施したステンレス製パイプにステンレス製の鏝（つば）を取りつけた本体部分。



構成2 内筒とコネクタ

- ・内筒は軟質塩化ビニール製フレキシブルチューブ、ステンレス製パイプ、ステンレス製先端部品が組立固定したもの。
- ・シリコンゴム製コネクタはスライドする内筒のストッパーの役割とストロー（別製品）や注射器（別製品）を気密的に接続するためのもの。



【使用目的、効能又は効果】

本品は、雌牛への受精卵又は精液注入に用いる。フレキシブル構造により子宮角深部への注入が容易になる。そのまま直ちに使用できるよう滅菌されている。

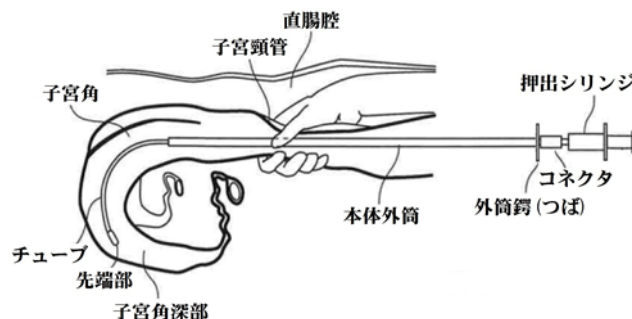
【品目仕様等】

長さ	620 mm
重さ	25 g
外管チューブ径（外径）	3.8 mm
ツバ径（外径）	15 mm

【操作方法又は使用方法等】

1. 先端のシール部を切り取ったストロー（別製品）を、コネクタの穴にしっかり差し込む。
2. ストローの後方から綿栓を押し、ストロー内の受精卵又は精液を含んだ液を内筒内に移動させる。
3. ストローを抜き、内管内の受精卵又は精液を含んだ液の放出に必要な容量を準備した注射器（別製品）をコネクタに接続する。
4. 外筒先端が子宮角に達したら、内筒を前方へスライドさせてフレキシブル部分を伸長させる。先端部が目的の深さに達したら、注射器内容量を押し出して、

内管内の受精卵又は精液を含んだ液を子宮角深部に放出する。



【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- ・使用に先立ち本書を熟読し、その内容に従うこと。
- ・使用前に各部に破損、緩み等がないことを確認すること。
- ・本品は使用目的以外に使用しないこと。
- ・本製品は1回のみを使用を前提としており、再使用は行わないこと。
- ・本品の操作及び管理は当該手技を熟知した者が行うこと。

2. その他の注意

- ・使用前に包装及び内容品の異常がないことを確認すること。
- ・破損、汚損、水濡れ等の異常が見られる場合は使用しないこと。

【貯蔵・保管方法及び有効期間・使用の期限】

1. 貯蔵・保管方法

本品は、水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿、殺菌灯等の紫外線を避けて清潔に保管すること。

2. 有効期間・使用の期限

製品の包装に記載された使用期限を参照すること。（自己認証による。）

【包装】

20 本入／箱

【製造販売業者及び製造業者等の氏名又は名称及び住所等】

販売者

名 称：株式会社ヤマネテック

住 所：〒399-4431 長野県伊那市西春近 3739-1

電話番号：0265-95-3897



株式会社ヤマネテック

製造販売業者及び製造業者

名 称：エア・ウォーター・マッハ株式会社

住 所：〒390-1701 長野県松本市梓川倭 4009 番地 1

電話番号：0263-78-5277



エア・ウォーター・マッハ株式会社